

第 10 回図書館総合展フォーラム講演会のご案内

アニメリテラシー

ーアニメを映像メディアとして読み解くー

講師: 有吉末充(京都学園大学人間文化学部)

こんにちの情報メディアについて考えるときに「アニメ」を避けて通ることはできません。アニメはもはや子どもだけのものではなく、ヤングアダルト から、20代、さらには中高年にまでその観客は広がっています。また、日本のアニメーションはマンガやゲームとともに世界中で愛好されており、いまや日本 を代表する文化のひとつとなりつつあります。なぜアニメは日本でこのように発達を遂げたのでしょうか。またなぜ人々はアニメに惹きつけられるのでしょうか。多メディア化が進む中で、図書館でも今後、電子メディアの比重が増してくることが予想されます。このうち映像メディアに関しては、ニュースやCMに対 するリテラシーの必要性はしばしば語られてきましたが、アニメのリテラシーはこれまで検討される機会がありませんでした。 このフォーラムでは、日本のアニメーション映画がどのようにして発達してきたのか、その歴史を俯瞰しながら、アニメが表現しようとしているものはなにか を映像文化の側面から分析し、なぜアニメーションがここまで発達したのか、もはや子どもではない人々までがアニメに魅せられるのはなぜかを考えていきます。このように、アニメをメディアとして分析する作業を通して、これからの情報リテラシーの指導者に必要な、アニメとの付き合い方のヒントを探ってみたいと思います。

- ・ テーマ: アニメリテラシー; アニメを映像メディアとして読み解く
- ・ 日時: 2008 年 11 月 28 日(金) 15:30~17:00
- ・ 会場: パシフィコ横浜 図書館総合展フォーラム第 9 会場
- ・ 対象者: 図書館職員、教職員、JLA 会員、図書館関係団体ほか
- ・ 主催: 日本図書館協会
- ・ 講師: 有吉末充(京都学園大学人間文化学部)
- ・ 参加(資料)費: 1000 円
- ・ 申込: 下記の申込書に記入のうえ、JLA 事務局あて電子メールで:

cue@jla.or.jp

※記入いただいた情報は、今回の研修の企画・運営の参考にするほか、今後、

研修等の情報をお送りする場合などを除き、利用、公表することはありません。

- 定員:100 名(先着順受付)
- 締切:11 月 20 日(木)
- [第 10 回図書館総合展フォーラム講演会ポスター](#)[PDF]
* ぜひ、ご興味のある方やお知り合いへのご周知にご活用ください！

《第 10 回図書館総合展》フォーラム講演会参加申込書:[2008 年 11 月 20 日(木)]

■ 申込日:

■ 氏名(氏名ヨミ):

■ JLA 会員／非会員(会員の場合は会員番号:)

■ 所属:

■ 住所:

■ 電話番号:

■ 電子メール:

[日本図書館協会図書館利用教育委員会のページへ](#)

最終更新:2008(平成 20)年 9 月 11 日

(C) 2008 [日本図書館協会図書館利用教育委員会](#)